

# 大津信楽線付替工事ニュース



バックナンバーはQRコードを読み込み大戸川ダム工事事務所HPへ

工事名：大津信楽線新3号橋工事(大戸川の上空40mを横断する長さ267mの橋梁上下部工事です。)

平成29年2月17日



## 川田建設安全協議会を現場で実施しました！

当現場では、墜落・転落災害防止対策として、安全帯の装着や指差呼称を確認する“チャレンジ10運動”(一人ずつ足場を使って指差呼称)を事務所前にて毎週実施しています。先日、この運動を川田建設大阪支店安全協議会にて披露し、他の事業主の方にも現場にて展開することを推奨しました。〈写真1〉

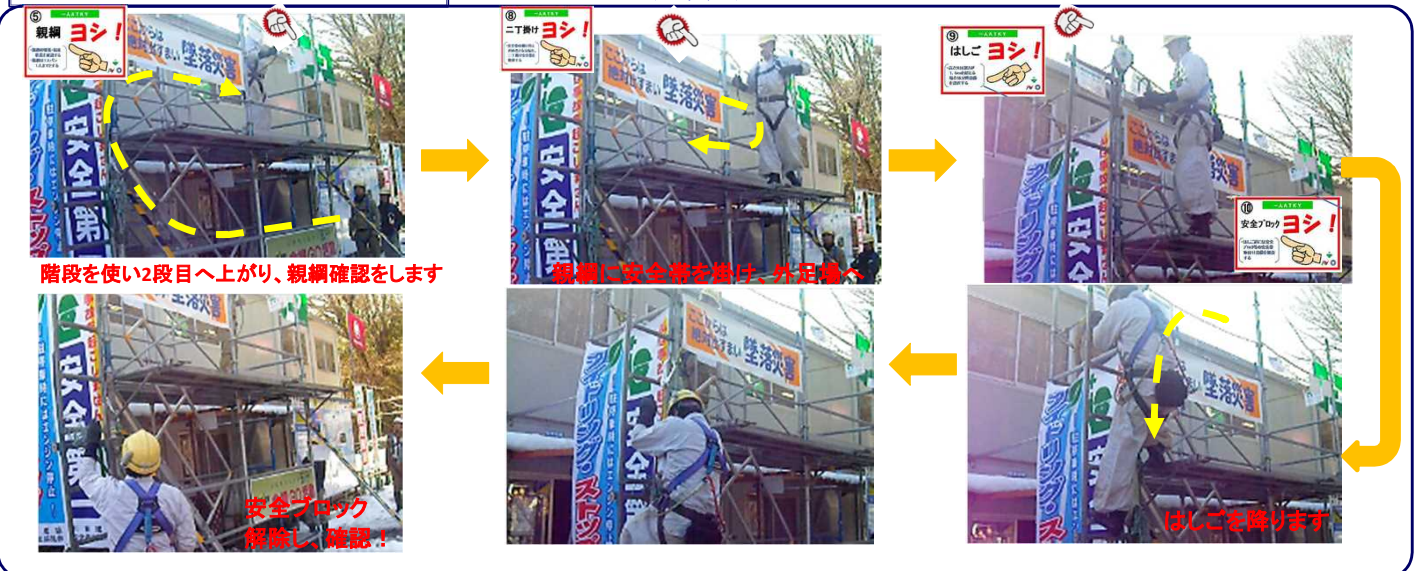
また、介護ロボットに似た建設用ロボットスーツを使った実技体験を行い、高齢化する作業員の負担軽減などの検討を行いました。〈写真2〉



〈写真-1〉



〈写真-2 ロボットスーツ体験状況〉



## 完成イメージ図



県道16号線(大津側)より望む



監理技術者の好田です。

川田建設(株) KAWADA CONSTRUCTION CO., LTD.  
 大津信楽線新3号橋工事事務所  
 〒520-2161  
 滋賀県大津市上田上桐生町地先  
 TEL : 077-549-0103  
 FAX : 077-549-0109

携帯からは、こちらのQRコードを読み込んでください。HPにつながります。!!!!!!

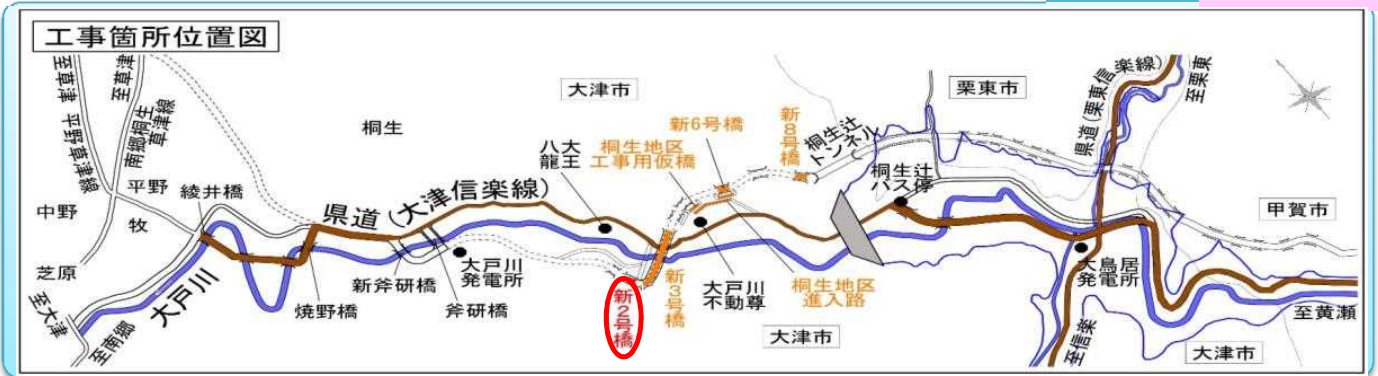


# 大津信楽線付替工事ニュース

平成29年2月17日



バックナンバーはQRコードを読み込み大戸川ダム工事事務所HPへ



**工事名: 大津信楽線新2号橋下部工工事 (大戸川左岸側の橋梁部分の柱を3基施工します)**

## 現場全体写真および施工箇所別作業状況



## 深礎杭について

深礎杭の中には、写真のように鉄筋が配置されています。この現場では、大型のクレーンで1度に大量の鉄筋を運搬し組立できないため、小さなパーツを少しずつ運搬し組立えています。

半円形の鉄筋は1回で約15本運べます

半円形専用の固定台車を使用します



半円形の鉄筋をモノレールで約1500本運搬し現場で組立えています。



真っ直ぐな鉄筋では1回で約20本運べます

今日は何往復したかな?



長さ4~8mの鉄筋をモノレールで約1200本運搬し現場で組立えています。



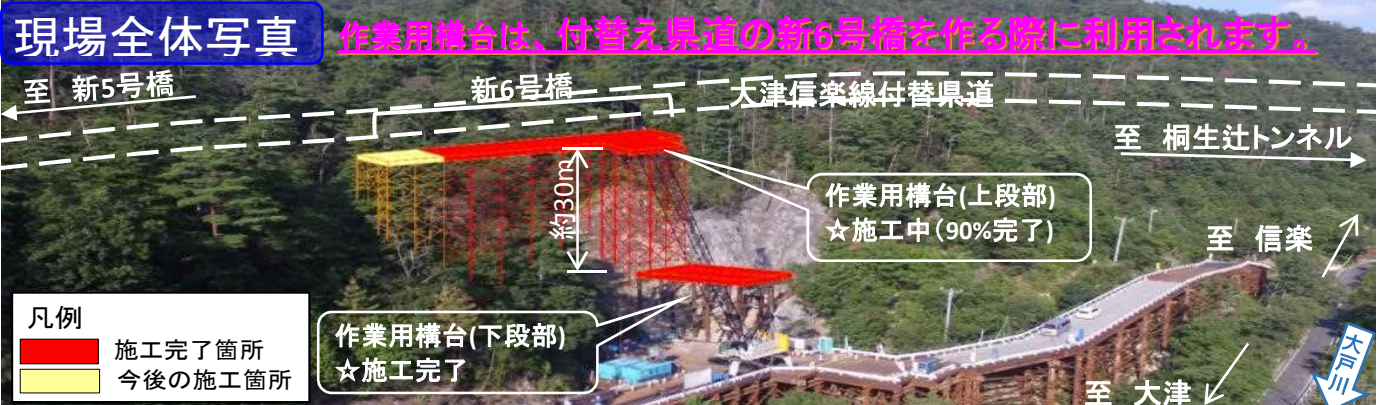
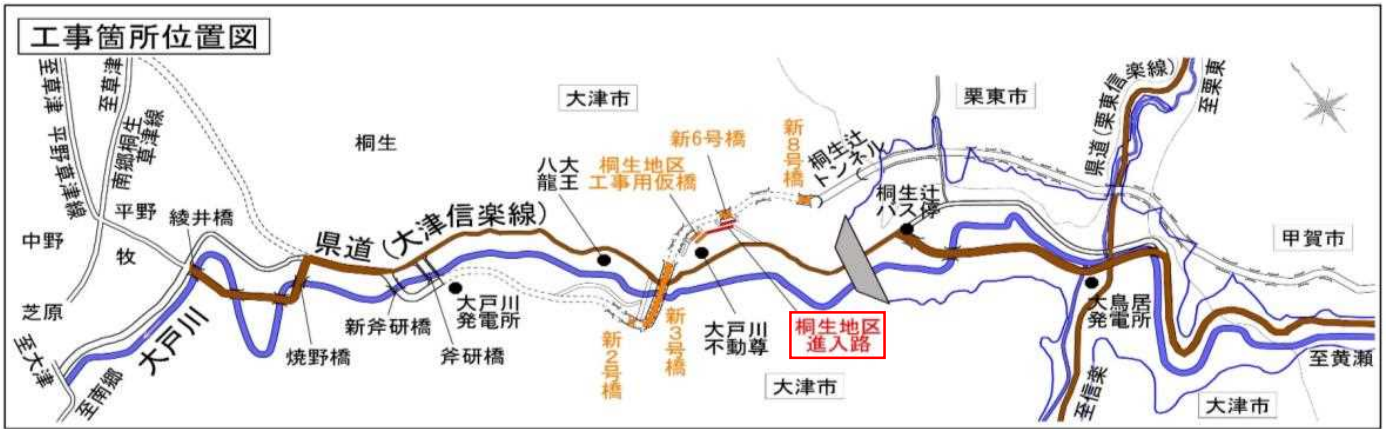
# 桐生地区進入路工事



バックナンバーはQRコードを読み込み大戸川ダム工事事務所HPへ

平成29年2月17日

(現在の県道より約50m高所に付替県道を作るための進入路として、H鋼等で柱を組立その上に鉄製の床で通路並びに階段上の作業スペース(作業構台)を作る工事です。)



## 3つのパーツを合体!! 高低差30mでのクローラクレーン組立作業!!

本工事の作業用構台の施工に使用しているクローラクレーンは、「クレーン本体」、「クローラ」、「ブーム」の3つのパーツで構成されています。本工事では、まず通路部から下段の作業用構台にクレーンのパーツをつり上げ組み立てを行います。次に下段構台にて組み立てたクレーンを使い、通路部から上段の作業用構台にクレーンのパーツを積み上げ組み立てます。地上であれば、一般的には50m×20mのスペースを使い組み立てますが、15m×10mの構台上での組み立てとなり、見通しがきかない中で難しい作業となります。

- クローラクレーン組立手順**
- ①クレーン本体吊上げ(クレーンで本体の吊上げ)
  - ②クローラ吊上げ
  - ③クローラ取付(クローラを本体に取付。)
  - ④ブーム取付(ブームの根元部分で本体に取付。)



**株式会社 金子工務店**  
大津信楽線桐生地区進入路工事作業所

現場事務所  
滋賀県大津市上田上桐生町地先  
TEL・FAX: 077-549-1182

# 大津信楽線付替工事ニュース

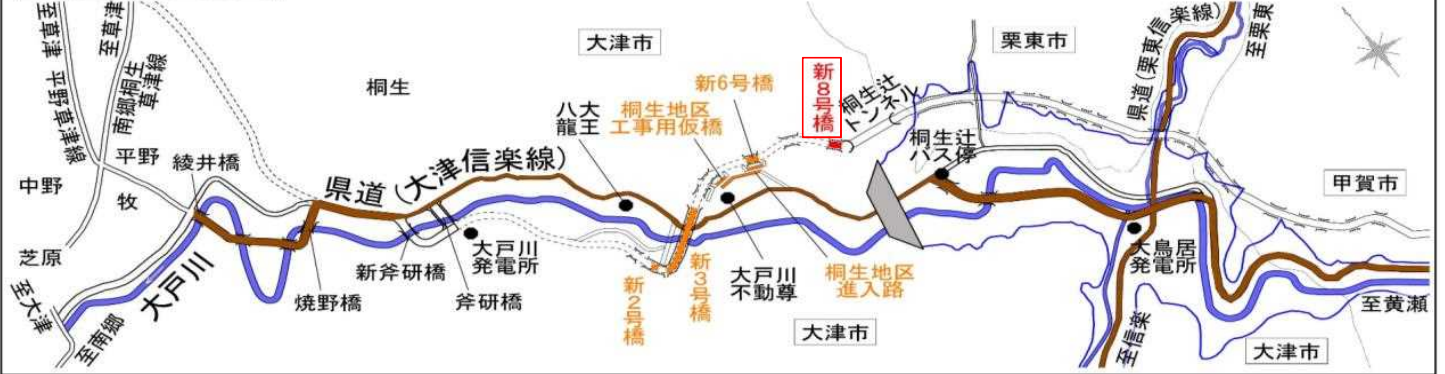
平成29年2月17日



バックナンバーはQRコードを読み込み大戸川ダム工事事務所HPへ

工事名:大津信楽線新8号橋上部工工事 (付替県道桐生辻トンネルから西側に約56m橋桁を施工します)

工事箇所位置図



1月26日に床版コンクリートの打設が完了しました!

床版とは、橋の上を通る車両の重みを橋桁や橋脚(に伝えるための床板(ゆかいた)の事です。施工は、鉄筋・型枠の組立を行い、コンクリートを打設(流し込み)します。コンクリートの打設後は、表面の仕上げを行い、天候などでコンクリートの硬化条件が悪くならないようにシートを被せてコンクリートの養生を行います。



今回の養生は、ジェットヒーターを用いて養生を行いました。このジェットヒーターは、1晩でドラム缶1本の灯油を燃やしホースで温風を送り込みます。ホースには等間隔で穴が空いているので床板の表面全体が暖くなる仕組みとなっています。冬場の氷点下になる現場ではジェットヒーターは必需品です。このジェットヒーターにより丈夫で長持ちになる橋が作れます。



養生が終われば、床版の表面は防水層を施工します。その上にアスファルト舗装を施行します。



極東興和 株式会社

KYOKUTO KOWA

現場事務所:大津市大江4丁目19-19 現場作業所:大津市上田上桐生町地先  
TEL:077-572-9973  
監理技術者:湯浅 功 現場代理人:沼口 尚忠

# 大津信楽線付替工事ニュース

平成29年2月17日



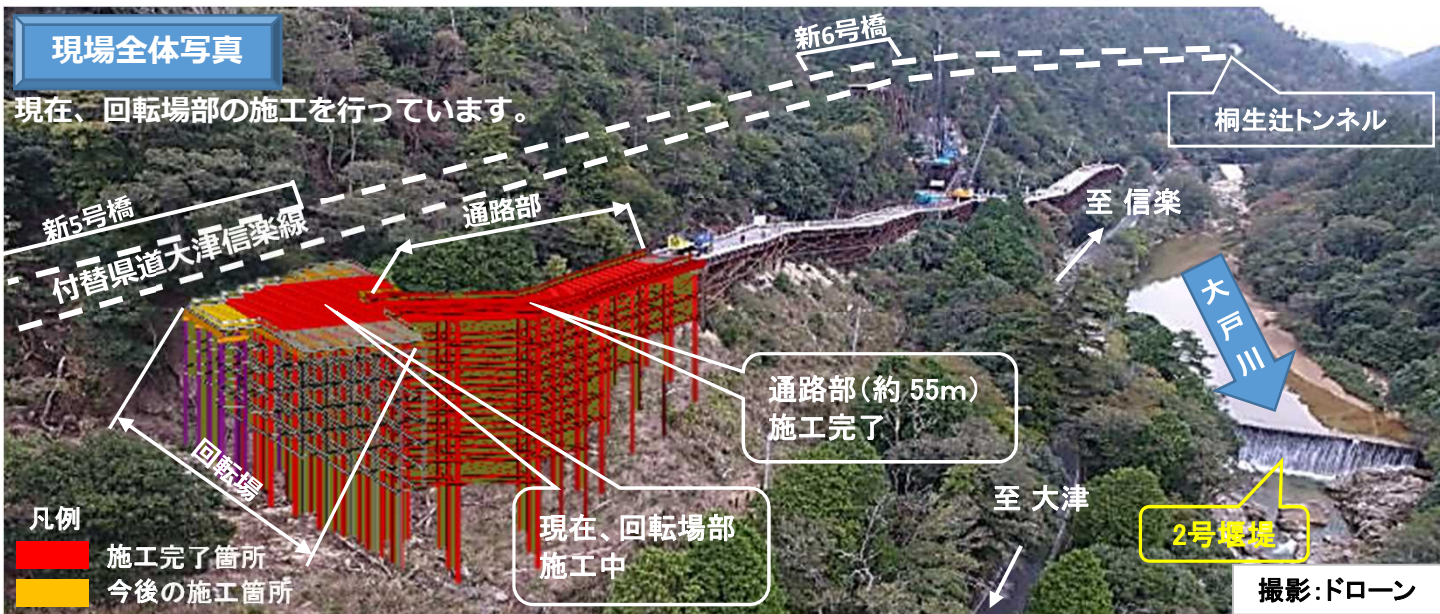
パブリックはQRコードを読み込み大戸川がム工事事務所HPへ

工事名：大津信楽線桐生地区工事に用仮橋設置工事（工事に用仮橋設置及び横坑を閉塞する工事です）



## 現場全体写真

現在、回転場部の施工を行っています。



撮影：ドローン

## 仮橋施工の手順（支持杭の建込み）

＜支持杭の施工は精度が命！＞  
 ダウンザホールハンマ工法にて削孔した孔に支持杭（H鋼）を建込みます。仮橋を造るにあたり最も重要な工程の一つでミリ単位の精度が求められます。  
 最新の測量機器（光波測距儀）を用い、杭芯を正しい位置に修正して固定し、再度誤差の確認を行い規格値内であれば次工程に進みます。

光波測距儀は、設定した地点に対し、左右、前後、高さ（上下）の誤差（ズレ）を画面に表示してくれます。



### 杭建込み



### 測量



### 支持杭



光波測距儀での杭芯のズレ測定

### 誤差確認



現場事務所

大津市上田上大鳥居町地先

TEL : 077-549-2155

現場代理人

高田 博

携帯 : 080-8348-9135

新規

# 大津信楽線付替工事ニュース

平成29年2月17日



パソコンはQRコードを読み込み大戸川が工事事務所HPへ

## 工事名：大津信楽線新6号橋下部その他工事

付替県道新6号橋（橋長64m）の橋台を2基施工します。橋台を施工するための工事用仮橋26mを施工します。



大津信楽線新6号橋下部その他工事の施工を行う(株)内田組です。今回の工事は、まず(株)金子工務店が施工しました工事用仮橋を26m延伸して、付替県道新6号橋の下部工(橋台)を2基施工します。工事用車輛の進入は前工事(金子工務店、松浦組)で使用していました出入口となります。地域の皆様のご理解を得ながら施工して行きますので、宜しくお願い致します。

### 【現在の進捗】

- ・工事着手に向け準備中です。

### 【今後の予定】

- ・2月中旬より、測量作業を行います。
- ・本工事は3月下旬から仮橋の延伸工事を行う予定です。

監理技術者の野田です。よろしくお願いします。



株式会社 内田組

【現場事務所】 滋賀県大津市上田上桐生町地先(4月設置予定)  
 【電話】 現場事務所設置後回線します。(4月回線予定)  
 【FAX】 現場事務所設置後回線します。(4月回線予定)